APA-10E　取扱説明書

Rev.　1.1

１．概要

ＡＰＡ－１０Ｅは、AWGシリーズの出力電圧（±１Ｖ）を最大±１０Ｖまで増幅できるポストアンプ基板です。

入力に対する出力電圧は、Ｘ２、Ｘ５、Ｘ１０倍の増幅度がジャンパ設定できます。

又、基板上のトリマＶＲによる出力オフセットゼロ調整を行えます。

２．特性

２．１　入力特性

最大入力電圧	±１Ｖ
入力インピーダンス	５０Ω　（注１）

（注１）AWGシリーズの出力終端になります

２．２　出力特性

最大出力振幅	±１０Ｖ
出力電流	±５０mA以下

２．３　周波数特性

入力―出力条件

①入力振幅：±１Ｖ　正弦波

②出力負荷：１０ＫΩ

増　幅　度	周　波　数　特　性
Ｘ２	ＤＣ　～　１２ＭＨｚ（－３ｄＢ以内）
Ｘ５	ＤＣ　～　６ＭＨｚ（－３ｄＢ以内）
Ｘ１０	ＤＣ　～　３ＭＨｚ（－３ｄＢ以内）

３．接続

３．１　入力信号　Ｊ１（ＢＮＣ）

Ｊ１にＡＷＧシリーズのアナログ出力信号を接続（ＢＮＣ５０Ωケーブル）します。
但し、２．１の入力条件に合致する信号であれば、どのような信号でも入力する事が出来ます。

３．２　出力信号　Ｊ３（ＢＮＣ）

本基板の出力信号端子です。出力電流±５０ｍＡ以内を守ってください。ＧＮＤ及び他の出力との短絡は厳禁です。（破壊･故障の原因になります）

３．３　供給電源　ＣＮ２（３Ｐ）

付属の外部電源入力用ハーネスを使用して、本基板に電源を供給します。

ＣＮ２	供　給　電　圧　／　電　流	備　考
１	＋１５Ｖ±５％　　１００ｍＡ	橙
２	０Ｖ　（ＧＮＤ）	黒
３	－１５Ｖ±５％　　１００ｍＡ	青

ＣＮ２の適応コネクタは　ＪＳＴ　Ｈ３Ｐ－ＳＨＦ－ＡＡ　です

４．設定

４．１　増幅度の設定

増幅度は基板上のジャンパにて設定します。（５項、各部説明参照）

ジャンパ設定	増　幅　度
ＪＰ１	Ｘ２　±５％
ＪＰ２	Ｘ５　±５％
ＪＰ３	Ｘ１０　±５％

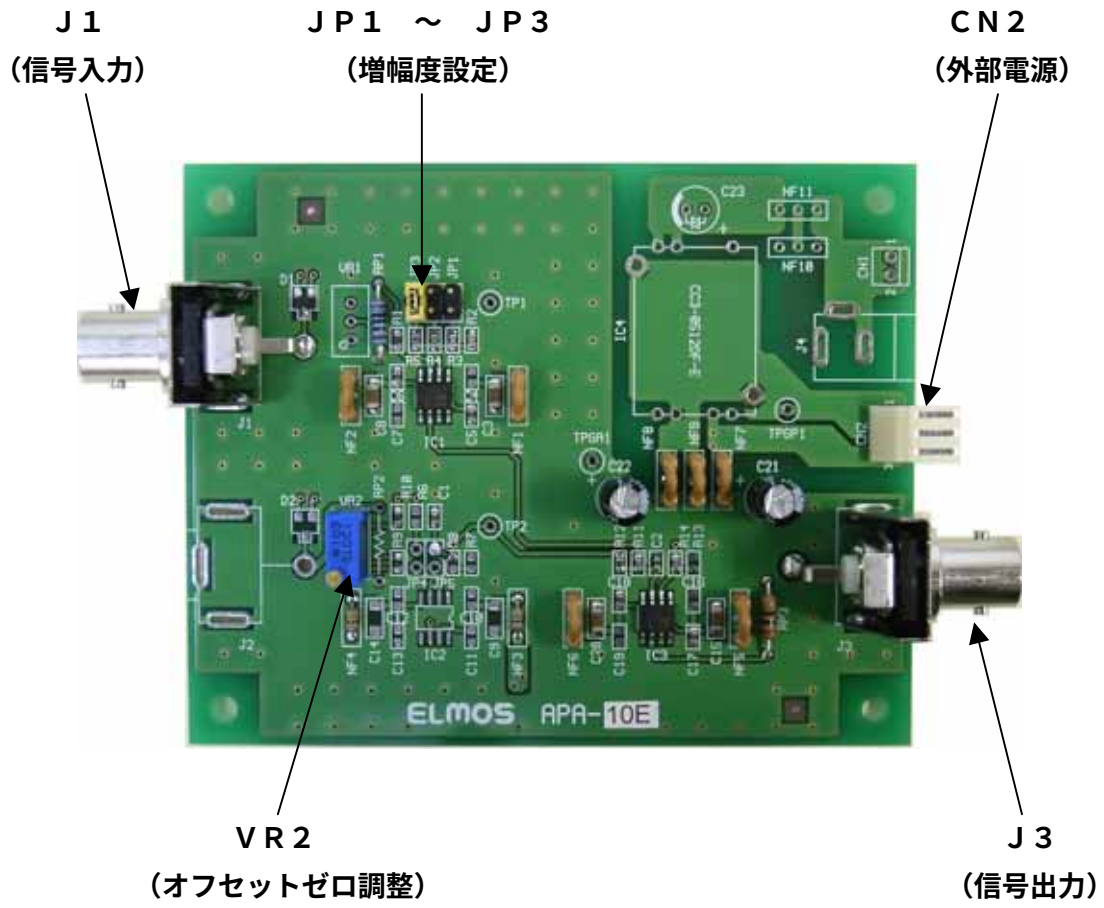
必ず １ ヵ所のみジャンパします。すべてオープンは禁止です。出荷時はＪＰ３に設定されています。

４．２　オフセットゼロ調整

０Ｖ出力時の残留オフセット電圧を基板上のトリマＶＲ（ＶＲ２）で調整します。
（５項、各部説明参照）
出荷時には、±５ｍＶ以内に調整しています。（入力無接続時）
入力が接続されると、前段のオフセット電圧の影響を受けますので、再度調整が必要な場合があります。

５．各部名称説明

ＡＰＡ－１０Ｅの各部名称を下図で参照下さい。



６．基板寸法

６．１　外形　　１００　Ｘ　８０　mm　（突起部分を除く）

６．２　取付穴寸法　　９０　Ｘ　７０　mm　　Φ３．５　Ｘ　４ヶ

７．付属品

・外部電源用ハーネス

株式会社エルモス　　**http://www.elmos.jp**

〒532-0011
大阪市淀川区西中島 1-9-16

TEL 06-6302-2081